

令和元年度「G K P 広報大賞」エントリーシート

エントリーする団体名の名称 沖縄県 土木建築部 下水道課	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 渡慶次 麻衣子（とけし まいこ）
代表者氏名 沖縄県 土木建築部 下水道課長 渡真利 昌弘	沖縄県下水道課公共班 TEL : 098-866-2248 MAIL : aa069001@pref.okinawa.lg.jp

部門名 行政 部門	事例名 美ら海を守る下水道の世界Inサンエー西原シティ
--------------	--------------------------------

事例の概要

多くの地域住民に下水道をPRするため、9月7日(日)の10時から16時まで大型商業施設（サンエー西原シティ）にて下水道イベントを初開催した。

デザインマンホールの缶バッジ作成コーナー、顕微鏡による微生物観察コーナー、ツマラン管実験コーナー、塗り絵コーナーなどの親子を対象にしたコーナーを始め、下水道クイズコーナー、下水道由来の肥料等の配布コーナー、マンホールやマンホールトイレの展示などのコーナーを用意した。

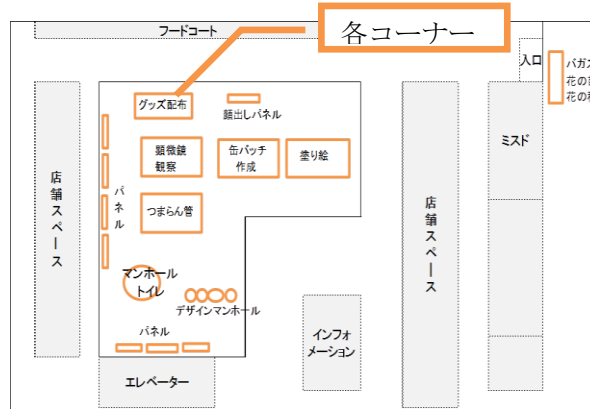
特に、ツマラン管実験は「実験の様なものがあった、子どもたちにとって良かった。」といった声が出る程、評判が良く、小さい子どもに対して、下水道を知ってもらいたいきっかけとなった。

また、大型商業施設にて日曜日に開催したことにより、多くの住民に参加していただき、缶バッジ作成コーナーにおいては、午前中で100個の缶バッジがなくなるほど人気だった。

買い物ついでの参加者が多く、広い世代に下水道に興味を持ってもらい、かつ、下水道について学んでもらうことができた。



↑ イベントポスター



↑ 見取り図

子どもが大喜びで参加！職員は白衣で雰囲気づくり♪



↑ ツマラン管実験

大人気で一時は長蛇の列が発生！



↑ 缶バッジ作成子

配布開始2時間で配布終了！



↑ マンホールトイレ



↑ 下水道由来の肥料配布



↑ 顕微鏡で微生物観察

エントリー事例の特徴

日曜日に大型商業施設にて開催することで、普段、下水道と関わることがない多くの県民が参加し、広く広報を行うことができた。

また、子ども向けのツマラン管実験コーナー、大人向けの下水道由来の肥料配布コーナーなどを設置することで、幅広い世代に下水道に興味を持ってもらい、さらに、大人向けと子ども向けで数種類の問題用紙を用意した下水道クイズコーナーはパネルから答えを探る形式となっており、大人も子どもも下水道について、詳しく知ってもらうことができた。

付属資料の提出	あり ・ なし (どちらかに○)
---------	------------------